

5月 モニターレポート		担当出張所	枚方出張所
担当区間	枚方大橋付近～三川合流点付近（大阪府・京都府境界） （左岸25.8km～34.6km）		
モニター実施日時	令和2年5月31日（日） 13時40分～14時30分頃		
天 候	曇り		

（見出し）

今月は、枚方大橋付近（左岸25.8km）～牧野グラウンド付近（左岸30.6km）の4.8kmについてモニターしました。

モニター当日は全体的に曇り空で、人出は今までの日曜日より少なめでした。もしかしたら緊急事態宣言の解除の影響もあって遠出している人が多いのかもしれませんが。枚方大橋の上の車通りは相変わらず多かったです。



駐車場横のプランター花壇が綺麗に整備されていました。駐車場から公園に移動するときに明るい花が目に入ると気分が良いですね。



近くには弱草藤もたくさん咲いていました。



淀川スタジアムでは、子供達のサッカーチームが盛り上がっていました。



淀川の上を何匹もの鳥が行き来しており、それらを望遠レンズのついた本格カメラを持った方が数人で撮っておられました。写真サークルか、野鳥の会の方か何かだと思います。私のカメラでは遠目にしか撮れませんでした。



川沿いと公園を区切る柵の木一本一本に無数の虫がついていて、中にはテントウムシもいました。この窪みに卵を産みつけたりするのでしょうか。



公園内はシロツメクサが咲き誇っていました。春から夏への移り変わりが感じられます。涼しい風が吹いて、空は曇り。暑くも寒くもなく、散歩日和でした。



広場の花も駐車場の花同様整備されていて綺麗でした。



公園全体でモンキチョウやモンシロチョウが沢山飛んでいました。



河口に以前鴨がたくさんいたので探していたら、2羽いました。時期やタイミングもあるのかもしれません。



以前は本格的な自転車（ロードバイク）でスピードを出している方が多く見られましたが、この日は公園～グラウンド付近にかけて、シティサイクルで結構なスピードで並走する親子連れが3組ほどいました。私は気づいたらすぐに道を多めに開けるようにしていますが、くつろいでいて接近に気付かない方もいると思います。こけてケガをしたり他の方にケガをさせる可能性もあるので気をつけてほしいと思います。特にゴミや施設の破損は見られませんでした。

5月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

五月のレポートありがとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだこれまでの日常生活にはすぐには戻れないですね。

第2波、3波も予想されていますので、モニター活動の際は体調管理等には充分留意してください。

テントウムシの産卵場所についてはネットで調べたのですがよく分かりませんでした。

テントウムシも様々な種類がいて、その種類によっても違うみたいです。

レポートして頂いたように淀川の上を何匹もの鳥が行き来しており、それらを望遠レンズのついた本格カメラを持った方が数人で撮っている風景を私もよく見ます。

私も鳥はあんまり詳しくはないのですが枚方大橋付近では「チョウゲンボウ」というハヤブサ課の鳥を追いかけておられる方が多いようです。

皆さん高そうなカメラで遠くの「チョウゲンボウ」を撮影されています。

緊急用河川敷道路を高速で走行するロードバイクについては、河川法では規制が難しく河川管理者としてもその対応に苦慮しているところです。

今年度緊急河川敷道路で高速走行するロードバイクを対象とする啓発看板を三川合流点から下流において危険と思われる箇所から設置していく計画です。

それでは六月のレポートをお待ちしております。